

■「里山でクリスマスリースをつくろう！」

日時／平成 26 年 12 月 6 日(土) 10:00～15:00 天候／晴れ

場所／野崎観音周辺、野崎まいり公園多目的ホール

講師／深江貴美子《ネイチャー大阪》

スタッフ／5 名

参加者／大人 8 名、子供 1 名

観察内容／JR野崎駅に集合後、野崎観音の休憩所へ。まず、保全協会で作成したリーフレット「里山の話」の各ページを拡大コピーし、パウチしたものを使って里山の話をしたあと紅葉がまだまだ美しい野崎観音の裏山へ。リースの台にするクズやフジの蔓や飾りに使うノイバラ、ヘクソカズラ、ヤブミョウガ、カラスウリ、ヤマノイモの実、ヒノキやシダの葉などを採集しました。野崎観音会館で昼食後、野崎まいり公園多目的ホールの中で、深江さんの指導のもと、採集した蔓をリース用に巻きました。



次は、巻いた蔓を持って、多目的ホール内での飾りつけ。飾りは参加者各自が採集した木の実や葉に加え、深江さんやスタッフが一年がかりで集めた、松ぼっくりやフウ、メタセコイア、ナンキンハゼや綿の実、ドングリなどです。深江さんが外側に飾りをつけたリースと内側に飾りをつけたリースを見本として参加者に見せると、外側に着けた方が豪華に見えることが一目瞭然になりました。参加者一同、できるだけ多くの材料を使って、外側へ外側へ

と飾り立て、個性的で立派なリースが完成しました。

今年は下にだけ飾りをつけたシンプルで和の風味たっぷりのリースを作る方がおられ、お正月用に最適なリースもできました。

最後に、自分のリースを中庭で発表。工夫した点などを紹介してもらいました。そして、作ったリースを持ってみんなで記念撮影。大変寒い一日でしたが、自然と笑みがこぼれました。

後片づけは参加者も含めた全員でおこない、3時過ぎに解散しました。

